

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のD R（預託証券）
マザーファンドの運用方法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 （※）株式…D R（預託証券）を含みます。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円（1万口当り）を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

運用報告書（全体版）

第30期（決算日 2015年 9 月24日）
第31期（決算日 2015年12月21日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル株式ファンド」は、このたび、第31期の決算を行ないました。

ここに、第30期・第31期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

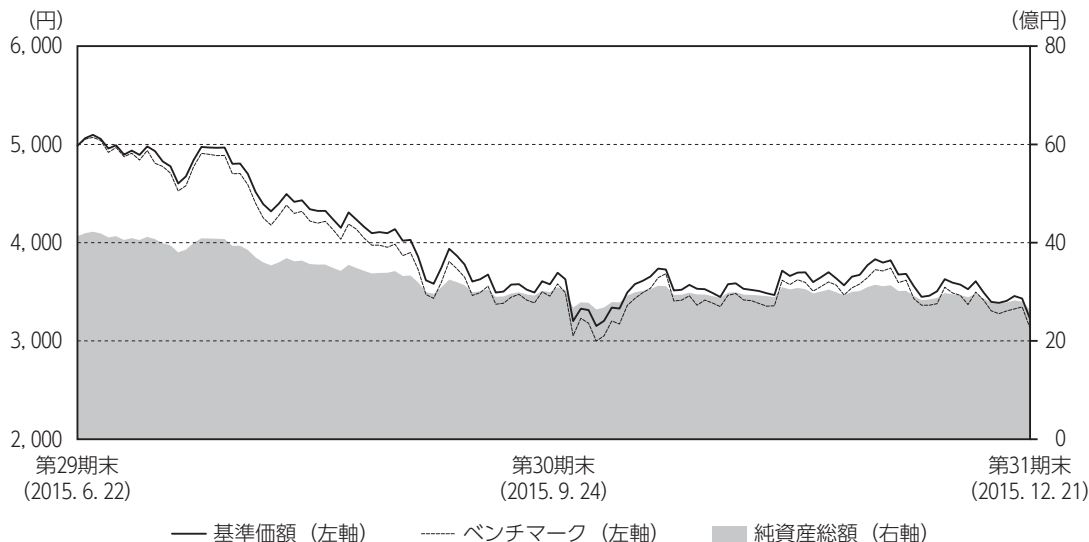
最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
		税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
22期末 (2013年 9 月20日)	5,813	0	15.8	7,161	19.9	97.4	—	6,418
23期末 (2013年12月20日)	5,483	0	△ 5.7	6,576	△ 8.2	96.9	—	5,695
24期末 (2014年 3 月20日)	4,819	0	△ 12.1	5,831	△ 11.3	97.3	—	4,768
25期末 (2014年 6 月20日)	5,843	0	21.2	7,280	24.9	97.0	—	5,389
26期末 (2014年 9 月22日)	6,141	0	5.1	7,648	5.1	97.0	—	5,173
27期末 (2014年12月22日)	5,230	0	△ 14.8	6,411	△ 16.2	97.5	—	4,262
28期末 (2015年 3 月20日)	4,453	0	△ 14.9	5,373	△ 16.2	95.4	—	3,667
29期末 (2015年 6 月22日)	4,987	0	12.0	6,124	14.0	96.4	—	4,130
30期末 (2015年 9 月24日)	3,202	0	△ 35.8	3,750	△ 38.8	95.3	—	2,679
31期末 (2015年12月21日)	3,224	0	0.7	3,843	2.5	96.9	—	2,626

- (注 1) ボベスパ指数 (円換算) は、ボベスパ指数 (ブラジル・リアルベース) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注 2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 4) 株式先物比率は買建比率ー売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第29期末の基準価額をもとに指数化したものです。

* ベンチマークは、ポペスパ指数 (円換算) です。

■基準価額・騰落率

第30期首：4,987円

第31期末：3,224円

騰落率：△35.4%

■基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は下落しました。ブラジルの国内景気の悪化や鉄鉱石などの主要輸出先である中国の景気鈍化に加え、ブラジルの政局の混乱、財政再建が進展しなかったこと、国債格付けの格下げ、ルセフ大統領の弾劾手続きの開始などを背景に、ブラジル株式が下落しました。同様の理由で、為替相場でブラジル・レアルが円に対して下落したことも、マイナス要因となりました。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第30期	(期首) 2015年 6 月22日	円 4, 987	% —	6, 124	% —	% 96. 4	% —
	6 月末	4, 896	△ 1. 8	5, 987	△ 2. 2	96. 3	—
	7 月末	4, 416	△ 11. 4	5, 278	△ 13. 8	97. 1	—
	8 月末	3, 867	△ 22. 5	4, 586	△ 25. 1	96. 0	—
	(期末) 2015年 9 月24日	3, 202	△ 35. 8	3, 750	△ 38. 8	95. 3	—
第31期	(期首) 2015年 9 月24日	3, 202	—	3, 750	—	95. 3	—
	9 月末	3, 205	0. 1	3, 748	△ 0. 1	95. 4	—
	10月末	3, 486	8. 9	4, 119	9. 8	96. 1	—
	11月末	3, 556	11. 1	4, 212	12. 3	97. 2	—
	(期末) 2015年12月21日	3, 224	0. 7	3, 843	2. 5	96. 9	—

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、第30期首より、度重なる利上げにもかかわらずインフレ率が高止まりしていることから、さらなる利上げやブラジルの景気悪化などが懸念され、下落基調で推移しました。2015年8月には、中国の景気鈍化や中国株式の大幅下落などによる世界的なリスク回避の動きから、ブラジル株式市況も大きく下落しました。その後は、格付会社スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）がブラジルの外貨建て長期債務格付けを投資不適格級に引下げたことや政局の不透明感、議会運営の難航から財政再建が進展しないなどの悪いニュースは出たものの株式市況は下げ渋り、横ばい圏で推移しました。12月に入ると、ルセフ大統領の弾劾手続きが開始されたことやレビ財務相の辞任など、政局の混迷と財政規律への懸念から再び下落推移となり、第31期末を迎えました。

○為替相場

ブラジル・レアルは、第30期首から2015年7月中旬にかけては、ブラジルの利上げと、景気鈍化やインフレの高止まりが綱引きとなり、横ばいの動きとなりました。その後は、ブラジルの格下げ懸念や原油価格の下落、中国などの新興国の景気懸念などからリスク回避の動きとなり、レアルは大きく下落しました。10月以降は、米国の雇用統計が軟調であったことによるF R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ観測の後退や、格付会社フィッチの格下げも投資適格級を維持したことなどから反発しましたが、12月に入ると、2016年の財政黒字目標の下方修正やレビ財務相の辞任などから再び弱含みました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サントンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率をおおむね95%程度以上としました。

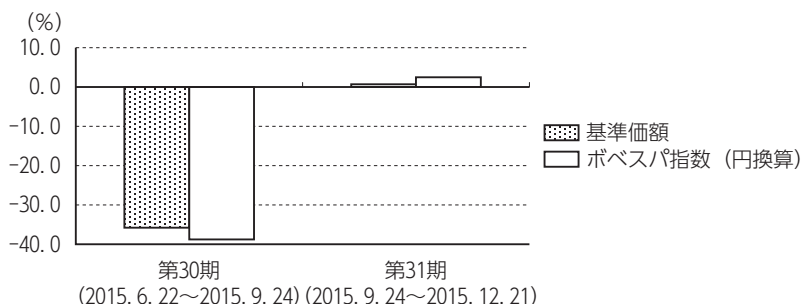
○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

当期間は、株式組入比率を95～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ブラジル景気の短期的な見通しが悪化する中でも安定した成長と米ドル高ブラジル・リアル安の恩恵が期待された AMBEV（生活必需品）や BRF（生活必需品）の組入比率を高位としました。売上げが米ドル建てでリアル安の恩恵が期待できる EMBRAER（資本財・サービス）も高位の組入れとしました。銀行では、バリュエーションが魅力的な ITAU UNIBANCO（金融）や BANCO BRADESCO（金融）も高位の組み入れを維持しました。

ベンチマークとの差異について

当期間のベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））の騰落率は37.3%の下落となりました。一方、当ファンドの騰落率は35.4%の下落となりました。KLABIN（素材）や EMBRAER（資本財・サービス）のオーバーウエート、PETROLEO BRASIL（エネルギー）のアンダーウエートなどの個別銘柄選定がプラスに寄与しました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

第30期および第31期は、分配方針通り、基準価額の水準を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第30期	第31期
		2015年6月23日 ～2015年9月24日	2015年9月25日 ～2015年12月21日
当期分配金（税込み）	(円)	—	—
対基準価額比率	(%)	—	—
当期の収益	(円)	—	—
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,087	1,108

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率は高位とする方針です。

○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第31期		項 目 の 概 要
	(2015. 6. 23～2015. 12. 21)		
	金 額	比 率	
信託報酬	35円	0. 906%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3, 909円です。
(投信会社)	(17)	(0. 432)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(17)	(0. 431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0. 061	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(株式)	(2)	(0. 061)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0. 002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0. 002)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	4	0. 105	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0. 058)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0. 044)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	42	1. 074	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年6月23日から2015年12月21日まで)

決 算 期	第 30 期 ～ 第 31 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	319,823	132,000	508,332	212,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年6月23日から2015年12月21日まで)

項 目	第 30 期 ～ 第 31 期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,553,231千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,206,737千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.36

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第30期～第31期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第29期末	第 31 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	7,750,595	7,562,086	2,621,775

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月21日現在

項 目	第 31 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	2,621,775	98.9
コール・ローン等、その他	28,080	1.1
投資信託財産総額	2,649,856	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝121.28円、1ブラジル・レアル＝30.43円です。

(注3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、第31期末における外貨建純資産（3,517,648千円）の投資信託財産総額（3,555,374千円）に対する比率は、98.99%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年9月24日)、(2015年12月21日)現在

項 目	第30期末	第31期末
(A)資産	2,697,865,946円	2,649,856,042円
コール・ローン等	21,993,481	20,080,813
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド（評価額）	2,674,872,465	2,621,775,229
未収入金	1,000,000	8,000,000
(B)負債	18,123,029	22,924,996
未払解約金	1,597,113	9,985,134
未払信託報酬	16,476,929	12,852,671
その他未払費用	48,987	87,191
(C)純資産総額（A－B）	2,679,742,917	2,626,931,046
元本	8,369,970,616	8,149,191,696
次期繰越損益金	△ 5,690,227,699	△ 5,522,260,650
(D)受益権総口数	8,369,970,616口	8,149,191,696口
1万口当り基準価額（C/D）	3,202円	3,224円

*第29期末における元本額は8,283,138,970円、当作成期間（第30期～第31期）中における追加設定元本額は794,059,195円、同解約元本額は928,006,469円です。

*第31期末の計算口数当りの純資産額は3,224円です。

*第31期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,522,260,650円です。

■損益の状況

	第30期 第31期	自2015年 6月23日 自2015年 9月25日	至2015年 9月24日 至2015年12月21日
項 目	第30期	第31期	
(A) 配当等収益	3,101円	2,358円	
受取利息	3,101	2,358	
(B) 有価証券売買損益	△1,435,579,834	21,675,857	
売買益	24,441,715	39,202,787	
売買損	△1,460,021,549	△ 17,526,930	
(C) 信託報酬等	△ 16,525,916	△ 12,890,875	
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△1,452,102,649	8,787,340	
(E) 前期繰越損益金	△1,273,610,086	△2,557,283,273	
(F) 追加信託差損益金	△2,964,514,964	△2,973,764,717	
(配当等相当額)	(530,617,968)	(530,373,174)	
(売買損益相当額)	(△3,495,132,932)	(△3,504,137,891)	
(G) 合計 (D + E + F)	△5,690,227,699	△5,522,260,650	
次期繰越損益金 (G)	△5,690,227,699	△5,522,260,650	
追加信託差損益金	△2,964,514,964	△2,973,764,717	
(配当等相当額)	(530,617,968)	(530,373,174)	
(売買損益相当額)	(△3,495,132,932)	(△3,504,137,891)	
分配準備積立金	379,713,909	372,634,926	
繰越損益金	△3,105,426,644	△2,921,130,859	

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第30期	第31期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,987,605円	16,384,605円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	530,617,968	530,373,174
(d) 分配準備積立金	369,726,304	356,250,321
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	910,331,877	903,008,100
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	910,331,877	903,008,100
(h) 受益権総口数	8,369,970,616□	8,149,191,696□

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：9,037,325円（未監査）

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

運用報告書 第16期（決算日 2015年12月21日）

（計算期間 2015年 6 月23日～2015年12月21日）

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの第16期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
運 用 方 法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボブスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態 で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 （※）株式…DR（預託証券）を含みます。
株式組入制限	無制限

大和投資信託

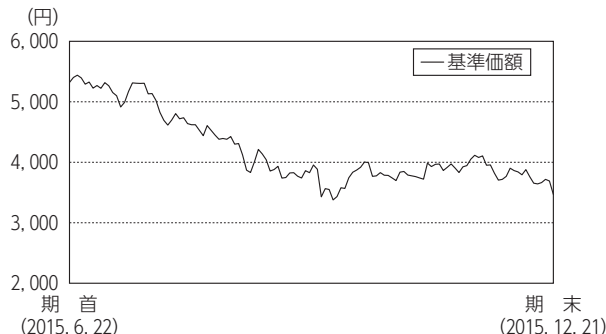
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰落率 %	ベンチマーク	騰落率 %	%	%
(期首) 2015年 6月22日	5,320	—	5,916	—	96.6	—
6 月末	5,225	△ 1.8	5,783	△ 2.2	96.5	—
7 月末	4,719	△ 11.3	5,098	△ 13.8	97.3	—
8 月末	4,137	△ 22.2	4,430	△ 25.1	96.1	—
9 月末	3,433	△ 35.5	3,620	△ 38.8	95.6	—
10 月末	3,740	△ 29.7	3,979	△ 32.7	96.3	—
11 月末	3,821	△ 28.2	4,069	△ 31.2	97.4	—
(期末) 2015年12月21日	3,467	△ 34.8	3,712	△ 37.3	97.1	—

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) ボベスパ指数 (円換算) は、ボベスパ指数 (ブラジル・レアルベース) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：5,320円 期末：3,467円 騰落率：△34.8%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は下落しました。ブラジルの国内景気の悪化や鉄鉱石などの主要輸出先である中国の景気鈍化に加え、ブラジルの政局の混乱、財政再建が進展しなかったこと、国債格付けの格下げ、ルセフ大統領の弾劾手続きの開始などを背景に、ブラジル株式が下落しました。同様の理由で、為替相場でブラジル・レアルが円に対して下落したことも、マイナス要因となりました。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、期首より、度重なる利上げにもかかわらずインフレ率が高止まりしていることから、さらなる利上げやブラジルの景気悪化などが懸念され、下落基調で推移しました。2015年8

月には、中国の景気鈍化や中国株式の大幅下落などによる世界的なリスク回避の動きから、ブラジル株式市況も大きく下落しました。その後は、格付会社スタンダード・アンド・プアーズ (S & P) がブラジルの外貨建て長期債務格付けを投資不適格級に引下げたことや政局の不透明感、議会運営の難航から財政再建が進展しないなどの悪いニュースは出たものの株式市況は下げ渋り、横ばい圏で推移しました。12月に入ると、ルセフ大統領の弾劾手続きが開始されたことやレヒ財務相の辞任など、政局の混乱と財政規律への懸念から再び下落推移となり、期末を迎えました。

○為替相場

ブラジル・レアルは、期首から2015年7月中旬にかけては、ブラジルの利上げと、景気鈍化やインフレの高止まりが綱引きとなり、横ばいの動きとなりました。その後は、ブラジルの格下げ懸念や原油価格の下落、中国などの新興国の景気懸念などからリスク回避の動きとなり、レアルは大きく下落しました。10月以降は、米国の雇用統計が軟調であったことによるF R B (米国連邦準備制度理事会) の利上げ観測の後退や、格付会社フィッチの格下げも投資適格級を維持したことなどから反発しましたが、12月に入ると、2016年の財政黒字目標の下方修正やレヒ財務相の辞任などから再び弱含みしました。

◆前期における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当期は、株式組入比率を95～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、ブラジル景気の短期的な見通しが悪化する中でも安定した成長と米ドル高ブラジル・レアル安の恩恵が期待された AMBEV (生活必需品) や BRF (生活必需品) の組入比率を高位としました。売上げが米ドル建てでレアル安の恩恵が期待できる EMBRAER (資本財・サービス) も高位の組入れとしました。銀行では、バリュエーションが魅力的な ITAU UNIBANCO (金融) や BANCO BRADESCO (金融) も高位の組み入れを維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (ボベスパ指数 (円換算)) の騰落率は37.3%の下落となりました。一方、当ファンドの騰落率は34.8%の下落となりました。KLABIN (素材) や EMBRAER (資本財・サービス) のオーバーウェイト、PETROLEO BRASIL (エネルギー) のアンダーウェイトなどの個別銘柄選定がプラスに寄与しました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント (アメリカ) リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント (ブラジル) の助言を受けます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	3円 (3)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (2) (2)
合 計	7

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目
および算出方法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の
概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 6, 210 (501. 99)	千アメリカ・ドル 3, 312 (ー)	百株 4, 457	千アメリカ・ドル 2, 580
	ブラジル	百株 7, 595 (320)	千ブラジル・レアル 12, 133 (ー)	百株 6, 260	千ブラジル・レアル 13, 656

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれており
ません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR (ブラジル)	千株 197	千円 127, 260	円 645	KLABIN SA - UNIT (ブラジル)	千株 258	千円 178, 323	円 691
VALE SA-SP PREF ADR (ブラジル)	181	84, 296	465	BRF SA-ADR (ブラジル)	40	72, 943	1, 823
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A (ブラジル)	133	74, 333	558	HYPERMARCAS SA (ブラジル)	86	67, 618	786
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR (ブラジル)	66. 5	60, 835	914	BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	79	59, 949	758
TRACTEBEL ENERGIA SA (ブラジル)	40. 5	49, 042	1, 210	AMBEV SA-ADR (ブラジル)	85	56, 727	667
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT (ブラジル)	81	42, 023	518	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES (ブラジル)	62	52, 449	845
BM&FBOVESPA SA (ブラジル)	102	40, 164	393	GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	170	45, 521	267
LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	64	38, 985	609	BR MALLS PARTICIPACOES SA (ブラジル)	92	37, 792	410
CCR SA (ブラジル)	78	31, 202	400	FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR (ブラジル)	20	33, 474	1, 673
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	50	29, 681	593	LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	12	33, 350	2, 779

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘	柄	期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR		5,019.95	6,186.94	4,126	500,484	金融
GERDAU SA -SPON ADR		2,840	1,440	171	20,782	素材
BRF SA-ADR		1,378	1,018	1,464	177,663	生活必需品
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR		—	500	215	26,075	公益事業
BANCO BRADESCO-ADR		5,275.31	4,815.31	2,340	283,824	金融
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR		1,464	1,464	636	77,235	エネルギー
AMBEV SA-ADR		5,750	4,900	2,175	263,856	生活必需品
TELEFONICA BRASIL-ADR		809.8	809.8	766	92,909	電気通信サービス
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR		1,727	3,247	1,129	137,041	エネルギー
VALE SA-SP PREF ADR		2,615	4,425	1,115	135,239	素材
VALE SA-SP ADR		—	350	112	13,583	素材
EMBRAER SA-SPON ADR		469	420	1,199	145,477	資本財・サービス
FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR		620	580	730	88,561	素材
ULTRAPAR PARTICPAC-SPON ADR		498	498	774	93,918	エネルギー
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF		188	255	275	33,400	生活必需品
アメリカ・ドル通貨計	株 数、 金 額	28,654.06	30,909.05	17,233	2,090,053	
	銘 柄 数 < 比 率 >	13 銘柄	15 銘柄		<59.0%>	
		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
(ブラジル)						
USINAS SIDER MINAS GER-PF A		—	1,200	174	5,294	素材
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR		3,108.09	3,328.09	2,379	72,410	金融
BRADESPAR SA -PREF		600	750	382	11,639	素材
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO		400	400	977	29,736	エネルギー
CCR SA		1,250	2,030	2,608	79,378	資本財・サービス
NATURA COSMETICOS SA		—	290	785	23,888	生活必需品
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF		400	240	1,045	31,827	公益事業
CPFL ENERGIA SA		1,021.62	1,021.62	1,547	47,098	公益事業
LOJAS RENNEN S. A.		200	1,040	1,822	55,445	一般消費財・サービス
LOJAS AMERICANAS SA-PREF		509.05	509.05	905	27,541	一般消費財・サービス
JBS SA		2,160	2,160	2,732	83,146	生活必需品
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A		—	1,330	2,407	73,254	素材
TRACTEBEL ENERGIA SA		—	405	1,355	41,236	公益事業
BM&FBOVESPA SA		2,160	2,630	2,953	89,874	金融
AES TIETE SA-PREF		—	410	561	17,092	公益事業
BR MALLS PARTICIPACOES SA		1,110	190	218	6,648	金融
CIELO SA		1,424.24	1,524.24	5,298	161,225	情報技術
HYPERMARCAS SA		1,460	600	1,305	39,711	生活必需品
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD		400	290	1,006	30,612	公益事業
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT		565	565	880	26,803	金融
RAIA DROGASIL SA		470	640	2,304	70,110	生活必需品
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA		270	—	—	—	資本財・サービス
ESTACIO PARTICIPACOES SA		855	855	1,155	35,149	一般消費財・サービス
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO		755	755	2,784	84,730	金融
KLABIN SA - UNIT		3,075	495	1,084	33,002	素材
KROTON EDUCACIONAL SA		2,000	2,000	1,944	59,155	一般消費財・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT		—	810	923	28,099	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		1,725	1,105	2,790	84,903	金融
ブラジル・リアル通貨計	株 数、 金 額	25,918	27,573	44,331	1,349,021	
	銘 柄 数 < 比 率 >	22 銘柄	27 銘柄		<38.1%>	
		株 数、 金 額	54,572.06	58,482.05	3,439,074	
フ ァ ン ド 合 計	銘 柄 数 < 比 率 >	35 銘柄	42 銘柄	—	<97.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,439,074	96.7
コール・ローン等、その他	116,299	3.3
投資信託財産総額	3,555,374	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=121.28円、1ブラジル・レアル=30.43円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(3,517,648千円)の投資信託財産総額(3,555,374千円)に対する比率は、98.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,555,374,042円
コール・ローン等	92,628,008
株式(評価額)	3,439,074,393
未収配当金	23,671,641
(B) 負債	13,500,000
未払解約金	13,500,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,541,874,042
元本	10,215,877,787
次期繰越損益金	△ 6,674,003,745
(D) 受益権総口数	10,215,877,787口
1万口当り基準価額(C/D)	3,467円

- * 期首における元本額は10,470,134,515円、当期中における追加設定元本額は462,610,469円、同解約元本額は716,867,197円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式ファンド7,562,086,037円、ブラジル株式オープン2,103,100,222円、ダイワ・エマージング&ジャパン・ファンド514,291,274円、ダイワ新興4カ国株式ファンド(ダイワSMA専用)36,400,254円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は3,467円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,674,003,745円です。

■損益の状況

当期 自2015年6月23日 至2015年12月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	74,383,431円
受取配当金	74,355,474
受取利息	27,957
(B) 有価証券売買損益	△ 1,989,946,227
売買益	42,406,020
売買損	△ 2,032,352,247
(C) その他費用	△ 4,456,736
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,920,019,532
(E) 前期繰越損益金	△ 4,900,140,941
(F) 解約差損益金	415,167,197
(G) 追加信託差損益金	△ 269,010,469
(H) 合計(D+E+F+G)	△ 6,674,003,745
次期繰越損益金(H)	△ 6,674,003,745

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。